

アプリケーションカタログ 錠剤中のカルシウム

関連業界	:	医薬品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	光度滴定法/キレート滴定
関連規格	:	なし

1. 概要

錠剤 (tablets) 中のカルシウム (calcium) 定量は、粉碎した試料に純水と 10% 塩酸溶液を加えて 80°C の水浴上で加温後、冷却、ろ過したものに純水を加えた溶液を調製試料として作成します。この調製試料に純水、10% 水酸化カリウム溶液とシアン化カリウム溶液を加え、

0.05mol/L EDTA 溶液で滴定し、指示薬の変色により得られた滴定曲線上の変曲点を終点とします。

EDTA 溶液の滴定量から錠剤中のカルシウムを算出します。

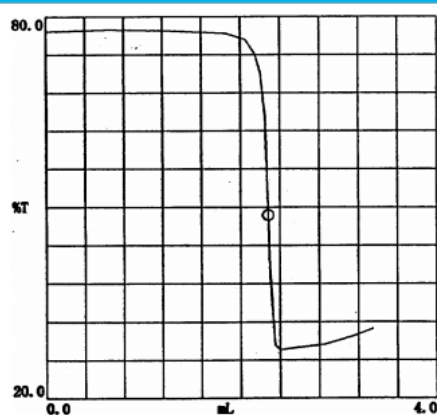
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: PTA)
電極	:	光度センサ (フィルタ波長 630nm)

3. 試薬

滴定液	:	0.05mol/L EDTA 溶液
滴定溶媒	:	純水
添加試薬	:	10% 水酸化カリウム溶液 シアン化カリウム溶液 (1g/10mL)
指示薬	:	NN 指示薬

4. 測定例



—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	Conc. (%)
1	3.0661	2.2811	14.879
2	3.0661	2.2822	14.887
3	3.0661	2.2830	14.892
Average			14.886
S.D.			0.006
R.S.D.			0.042

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>